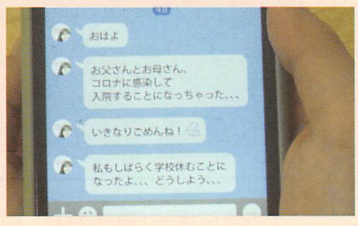
人権啓発推進DVD

私たち 一人ひとりができること

～当事者意識をもって考えるコロナ差別～



企画意図

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染への不安から、感染した方への誹謗・中傷や、特定の職業につく人々への不当な差別などの、いわゆる「コロナ差別」が問題となっており、各自治体でコロナ差別解消に向けた様々な取り組みがおこなわれています。

本作品は、「コロナ差別」の特徴と、差別や偏見がなぜ生まれるのか、そしてどのように向き合っていけば良いのかを学べる、ドラマ形式の人権啓発教材です。

上映時間26分　[C#3945]

DVD 66,000円(税込72,600円)

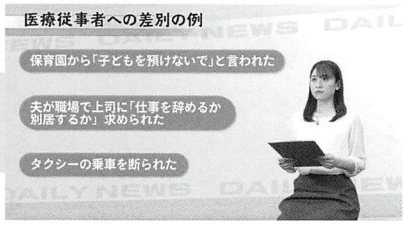
東映株式会社　教育映像部
〒104-8108　東京都中央区銀座3-2-17
https://www.toei.co.jp/edu/

私たち一人ひとりができること
～当事者意識をもって考えるコロナ差別～

内容

新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、橘家の理人、智恵、娘の杏里の三人は、
身近に感染者が出ていないこともあって危機意識も徐々に薄れていき、どこか他人事のように考えていた。
ところがある日、杏里の同級生の三好一家が新型コロナウイルスに感染して…。

問題となっている様々なコロナ差別



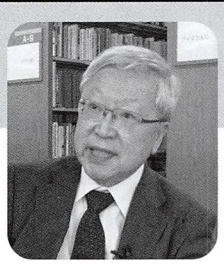
なぜ差別が起きるのか、どのように対処すればよいのか

コロナ差別解消に向けた様々な取り組み

協力

諏訪赤十字病院　臨床心理士
国際赤十字・赤新月社連盟　心のケア登録専門家
森光　玲雄

ウイルスに怯えるあまり差別や誹謗中傷をするのではなく、こういった時期だからこそ、
自分から「人に親切や思いやりを伝える」ということを始めてみてほしい。
今回のコロナ禍を「人と人とのつながりの大切さ」に気づく、きっかけにしていきましょう。



公益財団法人人権教育啓発推進センター　理事長
坂元　茂樹

「ハンセン病問題」や、今回の「コロナ差別」の事例。
我々はこうした過去の誤った歴史から学びを得て、また別の新しい感染症が発生した時にも、
「正しい知識を持って、正しい対応をする」ということが必要です。

プロデューサー／笹谷 将貴　中島 恭　　脚本／山上 梨香　　監督／川島 大樹
制作協力／株式会社千代田ラフト　　企画・制作／東映株式会社 教育映像部

令和3年(2021年)作品　p.

○本DVDは、ご購入いただいた官公庁（都道府県市区町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等）や事業所等での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。
○本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。
・テレビでの放映　・ビデオオンデマンド等による配信
○著作権者に無断で、作品の一部または全部を複製・改変・放送・有料上映・配信することは著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。
○DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。

関東営業推進室　東京都中央区銀座3-2-17　〒104-8108　☎03－3535－3631
関西営業推進室　大阪市北区梅田1-12-6　〒530-0001　☎06－6345－9026
広島出張所　広島市中区橋本町5-2　〒730-0015　☎082－511－2066

●お買い上げは……
㈱オプチカル　販売課 教育映像係
香川県高松市屋島西町2484-8
TEL 087-841-1100
FAX 087-841-1101